

令和4年度奄美農林水産業の動向



奄美群島かんきつ振興大会（令和5年1月22日、大和村）



新たな粗飼料として期待されるハカマロール



シラヒゲウニの種苗生産に成功



食育支援～しいたけ駒打ち体験～

奄美群島農政推進協議会

奄美大島流域森林・林業活性化センター

鹿児島県大島支庁

I 地域の概要

1 位置

奄美群島は、北方は北緯28度32分44秒、南方は北緯27度01分07秒、東方は東経130度02分08秒及び西方は東経128度23分43秒の海域に位置し、総面積は1,231.19km²である。

有人島には奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、喜界島、徳之島、沖永良部島及び与論島があり、東西約162km、南北約168kmの範囲内に飛石状に連なっている。

2 地勢

本群島は、地形上からみると二分され、奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、徳之島北東部は主として古成層とこれを貫く火成岩からなる急峻な山陵性の地形で、海岸線は変化に富み、河川はいずれも短小急流である。喜界島、沖永良部島、与論島はさんご礁（琉球石灰岩）が広く発達し、低平な段丘状の地形で砂浜、鍾乳洞等が多いが、河川は少ない。徳之島南西部も琉球石灰岩で形成されている。

3 気象

本群島の気候は亜熱帯海洋性で、四季を通じて温暖多雨である。

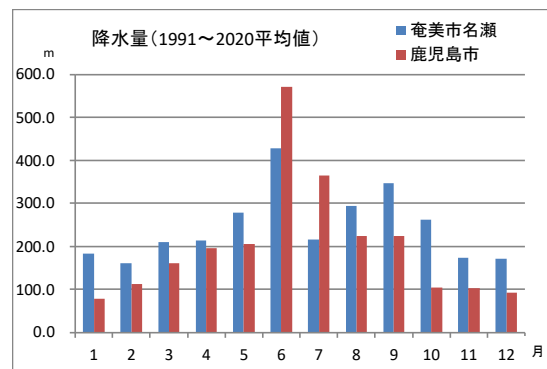
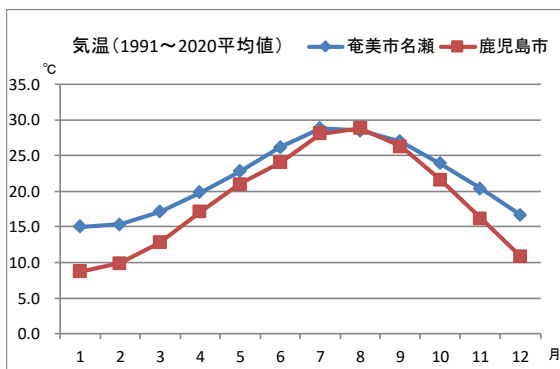
奄美市名瀬では、年平均気温は22℃前後で、日平均気温が10℃以下になる日はなく、25℃以上になる夏日が180日間程あり、夏の期間が本土よりもおよそ1ヶ月長い。

降水量は全般的に多く、特に奄美市名瀬の年間降水量は2,900mmを越え、梅雨期の5・6月と台風の影響を受けやすい8・9月も多い。

夏場は太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多く、南よりの風が弱い。冬場は冬型気圧配置が続く場合、北西の季節風が強く、曇りや雨の天気が多い。

また、台風の常襲地帯でもあり、早い年では4月に来襲し、8月が最も多い。平成4年から令和3年までの30年間に発生した台風は746個で、年平均24.9個発生しており、このうち、奄美地方に接近したものは123個（発生数の約16%）となっている（台風の中心が奄美地方のいずれかの気象官署等から300km以内に入った場合をカウントしている）。

	年平均気温	最高気温の月平均の最高	最低気温の月平均の最低	年間降水量
奄美市名瀬	21.8℃	32.3℃	12.2℃	2,935.7mm
鹿児島市	18.8℃	32.7℃	4.9℃	2,434.7mm



4 人口

奄美の人口は昭和24年の226,752人をピークに年々減少を続け、昭和34年までは20万人台を維持してきたが、その後減少は激しくなり、令和2年には104,281人となった。

男女比は、男48.7%、女51.9%となっている。

(1) 人口の推移

		平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	平成22/17年	平成27/22年	令和2/平成27年
奄美 群島	男	人 60,129	人 56,733	人 53,001	人 50,757	% 94.4	% 93.4	% 95.8
	女	66,354	62,040	57,146	53,524	93.5	92.1	93.4
	計	126,483	118,773	110,147	104,281	93.9	92.7	94.7
県		1,753,179	1,706,242	1,648,177	1,588,256	97.3	96.6	96.4
国		千人 127,768	千人 128,057	千人 127,095	千人 126,146	% 100.2	% 99.2	% 99.3

(国勢調査)

(2) 市町村別人口の推移

区分 市町村名		総人口				増減 (%)			世帯数 (令和2年) (C)	総農家数 (令和2年) (D)	農家率 (D)/(C) (%)
		平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	平成 17/22年	平成 22/27年	令和2/ 平成27年			
奄 美 大 島	奄美市:名瀬	41,049	46,121	43,156	41,390	△7.0	△6.4	△4.1	19,648	802	4.1
	奄美市:住用	1,784	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	奄美市:笠利	6,784	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大和村	2,013	1,765	1,530	1,364	△12.3	△13.3	△10.8	688	151	21.9
	宇検村	2,048	1,932	1,722	1,621	△5.7	△10.9	△5.9	805	129	16.0
	瀬戸内町	10,782	9,874	9,042	8,546	△8.4	△8.4	△5.5	4,270	194	4.5
	龍郷町	6,002	6,078	5,806	5,817	1.3	△4.5	0.2	2,561	303	11.8
計	70,462	65,770	61,256	58,738	△6.7	△6.9	△4.1	27,972	1,579	5.6	
喜界島	8,572	8,169	7,212	6,629	△4.7	△11.7	△8.1	3,258	551	16.9	
徳 之 島	徳之島町	12,892	12,090	11,160	10,147	△6.2	△7.7	△9.1	4,714	527	11.2
	天城町	7,020	6,653	5,975	5,517	△5.2	△10.2	△7.7	2,521	773	30.7
	伊仙町	7,255	6,844	6,362	6,139	△5.7	△7.0	△3.5	2,783	815	29.3
計	27,167	25,587	23,497	21,803	△5.8	△8.2	△7.2	10,018	2,115	21.1	
沖永良 部島	和泊町	7,436	7,114	6,783	6,246	△4.3	△4.3	△7.9	2,883	698	24.2
	知名町	7,115	6,806	6,213	5,750	△4.3	△4.3	△7.5	2,659	677	25.5
計	14,551	13,920	12,996	11,996	△4.3	△4.3	△7.7	5,542	1,375	24.8	
与論島	5,731	5,327	5,186	5,115	△7.0	△2.6	△1.4	2,160	771	35.7	
群島計 (A)	126,483	118,773	110,147	104,281	△6.1	△6.1	△5.3	48,950	6,391	13.1	
県計 (B)	1,753,179	1,706,242	1,648,177	1,588,256	△2.7	△3.4	△3.6	728,129	48,360	6.6	
(A)/(B) (%)	7.2	7.0	6.7	6.6	-	-	-	6.7	13.2	-	

(総人口：国勢調査 農家戸数：2020年農林業センサス)

Ⅱ 農業構造の概要

1 耕地面積

市町村名	区分	総面積 (ha)	耕地面積 (ha)		耕地率 (%)	畑地率 (%)	1戸平均 耕地面積(a)	
			田(ha)	畑(ha)				
奄美大島	奄美市	30,833	1,280	13	1,270	4.2	99.2	159.6
	大和村	8,826	111	1	110	1.3	99.1	73.5
	宇検村	10,307	135	0	135	1.3	100.0	104.7
	瀬戸内町	23,965	312	2	310	1.3	99.4	160.8
	龍郷町	8,182	207	18	189	2.5	91.3	68.3
	計	82,113	2,045	34	2,014	2.5	98.5	129.5
喜界島		5,682	2,250	1	2,250	39.6	100.0	408.3
徳之島	徳之島町	10,492	2,330	2	2,320	22.2	99.6	442.1
	天城町	8,040	2,110	0	2,110	26.2	100.0	273.0
	伊仙町	6,271	2,400	—	2,400	38.3	100.0	294.5
	計	24,803	6,840	2	6,830	27.6	100.0	323.4
沖永良部島	和泊町	4,039	2,320	0	2,320	57.4	100.0	332.4
	知名町	5,330	2,110	2	2,110	39.6	100.0	311.7
	計	9,369	4,430	2	4,430	47.3	100.0	322.2
与論島		2,058	1,100	3	1,100	53.4	100.0	142.7
合計		124,024	16,665	42	16,624	13.4	99.8	260.8

- 1 総面積は、国土地理院調べ（令和4年7月1日現在。）
- 2 耕地面積は農林水産省・面積調査（令和4年7月15日現在）による。
- 3 1戸当たり平均耕地面積は、耕地面積を総農家戸数（2020年農林業センサス）で除して得た数値である。
- 4 島の面積と、町の計が一致しないのは、町には離れ小島の面積が含まれているためである。
- 5 統計の手法上、合計は一致しないことがある。

2 農家戸数及び農家人口

(1) 農家戸数

農家戸数は6,391戸で前回のセンサスに比べ16.0%の減少となっており、一貫して減少している。

年次	総農家数(戸)	増減戸数(戸)	増減率(%)
平成2年	12,058		
7年	10,514	△ 1,544	△12.8
12年	9,805	△ 709	△ 6.7
17年	8,723	△ 1,082	△11.0
22年	8,174	△ 549	△ 6.3
27年	7,604	△ 570	△ 7.0
令和2年	6,391	△ 1,213	△16.0

(農林業センサス)

- 1 増減は、それぞれ対前年比
- 2 2000年のセンサスから、農家の定義を経営耕地面積が10a(改正前5a)以上又は調査日前1年間の農作物総販売額が15万円(改正前10万円)以上としている。

(2) 販売農家の推移

販売農家戸数、自給的農家戸数とも一貫して減少している。

年次	総農家数 (戸)	専業		兼業(戸)				計	割合(%)
		割合 (%)	第1種(戸)		第2種(戸)				
			割合(%)	割合(%)	割合(%)	割合(%)			
平成 2年	12,058	4,213	34.9	3,236	26.8	4,609	38.2	7,845	65.1
7年	10,514	4,497	42.8	2,383	22.7	3,634	34.6	6,017	57.2

年次	総農家数 (戸)	販売農家								自給的農家		
		専業 割合 (%)	兼業				計	割合 (%)	計	割合 (%)		
			第1種 割合(%)	第2種 割合(%)	第1種 割合(%)	第2種 割合(%)						
平成12年	9,805	3,473	35.4	1,620	16.5	2,634	26.9	4,254	43.4	7,727	2,078	21.2
17年	8,723	3,259	37.4	1,206	13.8	2,160	24.8	3,366	38.6	6,625	2,098	24.1
22年	8,174	3,447	42.2	881	10.8	1,934	23.7	2,815	34.4	6,262	1,890	23.1
27年	7,604	3,275	43.1	709	9.3	1,942	25.5	2,651	34.9	5,926	1,678	22.1
令和 2年	6,391	-	-	-	-	-	-	-	-	5,067	1,324	20.7

(農林業センサス)

(3) 農家人口

農家人口は一貫して減少している。令和2年の農家人口は11,838人で、総人口に占める農家人口の割合は11.4%である。

年次	農家人口(人)		農家一戸当たり 世帯員数(人)	総人口(人)		農家人口率(%) ①/②
	①	対前回増減率(%)		②	対前回増減率(%)	
平成 2年	38,209		3.2	142,834		
7年	31,457	△17.1	3.0	135,754	△5.0	23.2
12年	28,486	△9.4	2.9	132,321	△2.6	21.5
17年	19,315	△32.1	2.2	126,483	△4.4	15.3
22年	17,072	△11.6	2.1	118,773	△6.1	14.4
27年	14,560	△14.7	1.9	110,147	△7.3	13.2
令和 2年	11,838	△18.7	1.9	104,281	△5.3	11.4

(農林業センサス)

[市町村別農家人口及び農家戸数]

区分		農家人口 (販売農家) (戸)	総農家数 (戸)	販売農家 (戸)	自給的農家 (戸)
市町村名					
奄美大島	奄美市	889	802	375	427
	大和村	174	151	70	81
	宇検村	151	129	47	82
	瀬戸内町	172	194	68	126
	龍郷町	287	303	119	184
	計	1,673	1,579	679	900
喜界島		1,123	551	496	55
徳之島	徳之島町	937	527	463	64
	天城町	1,591	773	729	44
	伊仙町	1,483	815	715	100
	計	4,011	2,115	1,907	208
沖永良部島	和泊町	1,678	698	669	29
	知名町	1,602	677	645	32
	計	3,280	1,375	1,314	61
与論島		1,751	771	671	100
合計		11,838	6,391	5,067	1,324

(2020年農林業センサス)

(4) 農業従事者数（年齢別）

60歳以上の割合が65.0%を占めている。

区分		総数	30歳未満	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75歳以上
奄美市	奄美市	694	21	11	19	19	25	30	76	106	123	91	173
	大和村	133	-	2	-	2	2	2	10	15	35	21	44
	宇検村	114	-	-	1	7	5	5	11	18	21	16	30
	瀬戸内町	133	4	7	2	8	5	7	11	24	13	21	31
	龍郷町	191	1	2	3	7	4	4	14	22	37	27	70
計		1,265	26	22	25	43	41	48	122	185	229	176	348
喜界町		873	24	22	29	42	49	48	84	137	173	124	141
徳之島	徳之島町	688	13	7	15	20	29	33	69	122	143	87	150
	天城町	1,270	60	41	53	51	79	88	151	196	197	125	229
	伊仙町	1,190	56	21	35	31	36	71	137	203	191	122	287
計		3,148	129	69	103	102	144	192	357	521	531	334	666
沖永良部島	和泊町	1,254	43	28	52	46	73	98	122	190	260	153	189
	知名町	1,217	62	32	53	67	56	73	136	222	242	134	140
計		2,471	105	60	105	113	129	171	258	412	502	287	329
与論島		1,302	50	36	51	60	62	90	164	222	187	120	260
合計		9,059	334	209	313	360	425	549	985	1,477	1,622	1,041	1,744

※ 農業従事者は、自営農業に従事した世帯員数である。

(2020年農林業センサス)

(5) 経営階層別農家戸数

経営耕地面積が0.5ha未満の農家戸数は13.6%（前回11.1%）、0.5～1.0haが21.3%（同23.4%）、1.0ha以上が65.1%（同65.4%）となっている。

区分		0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～1.5ha	1.5～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0～5.0ha	5.0～10.0ha	10.0ha以上	計
奄美市	奄美市	46	81	95	54	28	39	40	27	14	424
	大和村	18	32	21	7	5	4	-	-	-	87
	宇検村	27	15	17	9	3	1	-	-	1	73
	瀬戸内町	7	16	26	8	3	5	3	5	2	75
	龍郷町	12	48	36	13	1	15	3	2	3	133
計		110	192	195	91	40	64	46	34	20	792
喜界島		23	29	66	54	54	73	112	78	35	524
徳之島	徳之島町	19	31	75	103	58	75	78	36	13	488
	天城町	18	52	158	137	91	135	93	49	12	745
	伊仙町	4	71	207	151	89	103	63	25	9	722
計		41	154	440	391	238	313	234	110	34	1,955
沖永良部島	和泊町	13	26	109	104	94	134	134	50	18	682
	知名町	8	28	88	94	90	136	132	67	10	653
計		21	54	197	198	184	270	266	117	28	1,335
与論島		8	87	225	153	89	59	40	13	28	674
合計		203	516	1,123	887	605	779	698	352	117	5,280

(2020年農林業センサス)

Ⅲ 農業の概要

1 群島の概況

奄美群島は、四季を通じて温暖多雨で、作物の生育に適した条件に恵まれているが、病害虫の発生が多く、また有機物が早期に分解されるなど生産阻害の要因もある。また、台風や冬期の季節風による農作物の被害も多い。

本地区の作付面積は、令和3年度は15,056ha（前年対比98.9%）で、さとうきびが約55%を占めており、主要作物の構成は県本土と異なる。

令和3年度の農業産出額は、328億21百万円となり前年度より1.0%増加した。作目ごとの割合は、肉用牛が107億13百万円（31.5%）と最も多く、次いでさとうきび（28.9%）、野菜（26.2%）、花き（7.6%）、果樹（3.6%）の順となっている。

2 島別の概況

(1) 奄美大島

奄美大島は奄美群島中最大の面積であるが、山林が多く北部以外にまとまった耕地は少ない。農家一戸当たりの耕地面積は129.5aと群島内で最も小さい。

作目は、北部ではさとうきびを中心に、野菜・果樹・畜産との複合経営が多く、南部では、たんかん、すもも、パッションフルーツ等の果樹の栽培が定着している。平成31年4月に、瀬戸内パッションブランド産地協議会が、かごしまブランド「かごしまのパッションフルーツ」の団体に認定された。

(2) 喜界島

喜界島は、大島本島の東側に位置しており、全島がほとんど隆起珊瑚礁からなり、平坦地が多く農耕地に恵まれている。農家一戸当たりの耕地面積は408.3aと群島内で最も大きい。

作目は、さとうきびが中心で、肉用牛やごま、かぼちゃ、トマト等との複合経営により収益性の高い農業が行われており、マンゴー等の亜熱帯果樹の栽培も行われている。

(3) 徳之島

徳之島は大島本島の南西に位置しており、島の中央部にある山岳のすそ野に平地が広がっている。農家一戸当たりの耕地面積は323.4aで、作目は、さとうきびを中心にばれいしょ、かぼちゃ等の野菜、マンゴーや肉用牛との複合経営が行われており、平成31年2月には、あまみ農業協同組合（徳之島事業本部及び天城事業本部）が、かごしまブランド「かごしまのばれいしょ」の団体に認定された。

(4) 沖永良部島

沖永良部島は徳之島の南に位置しており、全島がほとんど隆起珊瑚礁からなり、平坦地が多く農耕地に恵まれている。農家一戸当たりの耕地面積は322.2aで、作目は、キク、ソリダゴ、ユリ等の花きを中心にばれいしょ、さといも等の野菜、さとうきび、肉用牛との複合経営が確立されており、奄美群島で唯一葉たばこの栽培が行われている。

平成31年2月には、沖永良部花き専門農業組合及びあまみ農業協同組合（和泊事業本部及び知名事業本部）が、「かごしまのゆり」の団体に認定され、令和2年11月に両団体が出荷する「えらぶゆり」が地理的表示（GI）保護制度に登録された。また、平成31年2月に、あまみ農業協同組合（同事業本部）が、かごしまブランド「かごしまのばれいしょ」の団体に認定された。

(5) 与論島

与論島は奄美群島最南端の島で、全島が隆起珊瑚礁からなり平坦地が多い。農家一戸当たりの耕地面積は142.7aで、作目はさとうきびを中心に、さといも、いんげん等の野菜や肉用牛との複合経営が進められている。

3 農業生産の動向

令和3年度の奄美群島全体の農業産出額は328億21百万円となり、前年度に比べ101.0%に増加し、構成は耕種部門が67.4%、畜産部門が32.6%であった。

(1) 農業産出額の推移

(単位:百万円)

作目名		農業産出額							
		H7	H12	H17	H22	H27	R元	R2	R3
耕種部門	普通作物	654	220	301	382	90	46	38	27
	工芸作物	10,061	9,002	7,420	10,619	8,722	8,555	9,179	9,827
	園芸作物	16,417	13,553	12,525	13,399	12,842	10,952	13,248	12,253
	その他	4	-	-	-	-	-	-	-
	計	27,131	22,775	20,246	24,400	21,654	19,553	22,465	22,107
畜産部門	肉用牛	3,530	4,067	5,975	4,898	8,777	10,273	9,638	10,347
	豚	395	198	153	125	111	121	156	152
	鶏	261	257	248	319	226	223	210	199
	その他	127	81	51	29	18	18	17	15
	計	4,313	4,603	6,428	5,371	9,131	10,635	10,021	10,713
合計		31,450	27,378	26,674	29,771	30,785	30,188	32,485	32,821
H7対比(%)		-	87.1	84.8	94.7	97.9	96.0	103.3	104.4

※ ラウンドの都合上、計と一致しない場合がある。

(市町村報告)

ア 群島全体

肉用牛が103億47百万円(31.5%)と最も多く、次いでさとうきび(28.9%)、野菜(26.2%)、花き(7.6%)、果樹(3.6%)の順となっている。

(単位:百万円, ha, 頭, 千羽, %)

作目名		農業産出額					面積・頭数		
		R2	R3	R3/R2比	R2	R3	R3/R2比		
耕種部門	さとうきび	8,928	27.2	9,496	28.9	106.4	8,396	8,248	98.2
	野菜	9,326	28.4	8,596	26.2	92.2	2,765	2,721	98.4
	花き	2,690	8.2	2,487	7.6	92.4	172	143	83.1
	果樹	1,232	3.8	1,170	3.6	95.0	626	614	98.1
	葉たばこ	169	0.5	188	0.6	111.3	48	44	91.8
	その他	120	0.4	171	0.5	142.5	228	215	94.1
	計	22,465	69.2	22,108	67.4	98.4	12,234	11,984	98.0
畜産部門	肉用牛	9,638	29.4	10,347	31.5	107.4	(15,066)	(15,664)	104.0
	豚	156	0.5	152	0.5	97.5	(4,323)	(4,365)	101.0
	鶏	210	0.6	199	0.6	94.6	(40)	(27)	67.5
	その他	17	0.1	15	0.0	89.4	(512)	(462)	90.2
	飼料作物	-	-	-	-	-	2,992	3,072	102.7
	計	10,021	30.8	10,713	32.6	106.9	2,992	3,072	102.7
合計		32,485	100.0	32,821	100.0	101.0	15,226	15,056	98.9

※ ラウンドの都合上、計と一致しない場合がある。

(市町村報告)

※ 農業産出額のR2,R3の右欄は、農業産出額に占める構成比

イ 各島別

a 農業産出額

徳之島が136億円(41.4%)で群島一となり、次いで沖永良部(31.8%), 喜界島(9.5%), 与論島(9.1%), 奄美大島(8.2%)の順となっている。

(単位:百万円)

		奄美大島	喜界島	徳之島	沖永良部島	与論島	計
耕種部門	野菜	292	229	3,993	3,802	281	8,596
	さとうきび	665	1,826	4,080	2,260	664	9,496
	花き	21	9	13	2,337	107	2,487
	果樹	656	51	350	87	26	1,170
	葉たばこ	-	-	-	188	-	188
	その他	14	123	32	1	2	171
	計	1,648	2,237	8,468	8,675	1,080	22,108
畜産部門	肉用牛	782	885	5,022	1,751	1,907	10,347
	豚	52	0	100	-	-	152
	鶏	199	-	-	-	-	199
	その他	1	4	10	-	0	15
	計	1,034	889	5,132	1,751	1,907	10,713
	合計	2,682	3,126	13,600	10,426	2,987	32,821

※ ラウンドの都合上, 計と一致しない場合がある。

(市町村報告)

b 面積・頭数

耕種部門と飼料作を合わせた作付面積は、徳之島が6,433ha(42.7%)で群島一であり、次いで沖永良部島(27.0%), 喜界島(14.4%), 奄美大島(10.0%), 与論島(5.9%)の順となっている。

(単位:ha, ()は頭, 千羽)

		奄美大島	喜界島	徳之島	沖永良部島	与論島	計
耕種部門	野菜	169	64	1,094	1,340	54	2,721
	さとうきび	640	1,625	3,575	1,995	414	8,248
	花き	4	1	1	133	4	143
	果樹	439	31	122	18	4	614
	葉たばこ	-	-	-	44	-	44
	その他	21	158	32	2	1	214
	計	1,273	1,879	4,824	3,531	477	11,984
畜産部門	肉用牛	(1,145)	(1,298)	(7,587)	(2,760)	(2,874)	(15,664)
	豚	(1,214)	(14)	(3,137)	-	-	(4,365)
	鶏	(27)	-	-	-	-	(27)
	その他	(54)	(102)	(306)	-	-	(462)
	飼料作物	250	281	1,609	528	404	3,072
	計	250	281	1,609	528	404	3,072
	合計	1,523	2,160	6,433	4,059	881	15,056

※ ラウンドの都合上, 計と一致しない場合がある。

(市町村報告)